

花いっぱい



学校教育目標 《子どもたちに、夢・笑顔・やる気・元気を！》

田植え

5月7日(火)に4・5年生25人が田植えをしました。今年も地域の青木克真さんの田をお借りして、米作り(餅米)の体験学習をさせていただきました。「田植えの先生」は、「高野尾・農地・水を守る会」を中心とした地域の方々です。

まず、コメの種類・苗の持ち方や植え方について教えていただきました。それから、子どもたちは、田んぼに入り、田植え綱の目印の向こう側に苗を植えました。はじめは、植えた苗が浮いてきて苦戦をしましたが、地域の方々に指導や支援をしていただき、子どもたちはだんだんと慣れ、手早く植えられるようになっていきました。1列、苗を植えた後、合図で後ろに下がり、また1列植えることを繰り返し、気がつくと30列ほどの苗を植えていました。心地よい疲れと達成感があり、楽しく田植えをすることができました。



この活動のために、多くの地域の方々が駆けつけ、田植えの指導や支援、安全確保のための見守りをしていただきました。【朝津味】の関係者の方々にもお世話になりました。ありがとうございました。

9月には地域の方々のご支援をいただき稲刈りをし、11月30日(土)には、もちつき集会を行う予定です。子どもたちも地域の皆さんと一緒に味わうのをとても楽しみにしています。



すもも学級野菜作り

4月に、野菜作りのために、「花の種や野菜の苗を購入することを通して、自立するために必要な能力を培う。花の種や野菜の苗を購入することを通して、栽培や収穫に責任感をもたせる。」のねらいの元、買い物学習で豊里ファームに自分たちが育てたいというもろこしを買いに行きました。そのとうもろ



こしとサツマイモを植えました。水やりを忘れないで、おいしいトウモロコシとサツマイモを収穫して、美味しく食べている姿を見たいと思っています。

すもも学級園の野菜作りには、学校支援本部の田中彌さんにお世話になっています。ありがとうございます。

「マザーグース」お話会



14日(火)3・4限に、本年度第1回目のマザーグースお話会を開催しました。マザーグースの方3名に来ていただいて、3限目に1・2年生、4限目に3・4年生に3作ずつ読み聞かせを行っていただきました。

低学年・中学年とも、日本の昔話から1作、グリム童話から1作、現代のお話から1作でした。低学年が「こぶいさま」「おかみと七ひきの子やぎ」「おかあさんのた

んじょう日」、中学年が「くわすにようぼう」「七羽のからす」「おじさんのかさ」という作品でした。低学年・中学年とも、お話をしっかり聞こうという態度でした。高野尾小学校の子どもたちが読書好きになることを願っています。家庭でも、読書に時間を設けて、子どもたちに読書を進めていただけると嬉しいです。

くるりんペーパー集めています

今年も、環境教育の一環として、津市の「くるりんペーパー事業」に取り組んでいます。資源の有効活用の観点から、再生可能な紙を回収しごみを減らそうという、市の事業と連携した取組です。集めた紙の量に応じて、トイレットペーパーを学校にいただくことになります。

右の紙のマークのついてるお菓子や日用品の紙箱、包み紙などをお子さんを通じて 学校へお届けください。(紙箱は平たくたたんでおいてください。臭いのついてるもの・汚れているものは回収されません。)

できましたら、地域の皆様もご協力をお願いします。その場合は、恐れ入りますが、学校に直接届けていただくか、近くの子ども(できるだけ高学年)にことづけていただきますようお願いいたします。

